

令和6年度(2024年度)体験活動ボランティア派遣事業 活動の足あと

1 実績について

(1)登録チーム数・登録者数 派遣回数・派遣ボランティア数

14チーム・73名

54回・68名

(2)派遣先及び管内別派遣回数

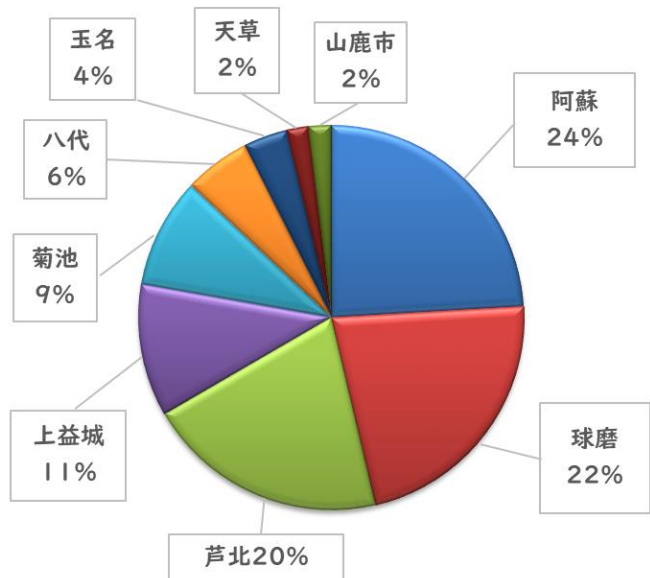
玉 名：腹赤小
 菊 池：大津東小、護川小
 山鹿市：鹿北小
 阿 蘇：阿蘇小、阿蘇西小、波野小
 上益城：木倉小、御船小
 八 代：泉小
 芦 北：佐敷小、湯浦小
 球 磨：木上小、西小、一武小、相良北小、球磨清流学園
 天 草：維和小



体験活動ボランティアチーム派遣先(R6年度)

管内別	派遣回数
玉名教育事務所	2
菊池教育事務所	5
阿蘇教育事務所	13
上益城教育事務所	6
八代教育事務所	3
芦北教育事務所	11
球磨教育事務所	12
天草教育事務所	1
山鹿市委員会	1
計	54

体験活動ボランティアチーム派遣先



(3)主な活動プログラム

- クラフト活動(自然物を利用した木工等を含む) ○科学実験遊び
- ニュースポーツ ○落語 ○読み聞かせ ○レクリエーション活動
- 楽器を使った遊び ○手品など



2 主な活動内容と申請者の感想(報告書より抜粋)

■バルーンアート(派遣チーム:バルーンアートの熊おじさん)

最初は風船が割れるか心配で恐る恐る作業していたが、途中からは風船にも慣れ、コツをつかんだようだった。**難しい部分にも果敢に挑戦して**、自力で完成できた子どももいた。子どもたちが苦戦しているところは**適度に手を貸してくださり**、子どもたちも**笑顔で作品を見せ合っていた**。



■工作(派遣チーム:とよドン家)

昨年来てくださったスタッフさんだったので、**事前の打ち合わせもшыすく**、1～3年生は時間がかかるかもしれないということで早めに活動をスタートした。活動前に「メリハリをつける」「仲良く作る」という約束をしたことで、**穏やかに活動できたように感じた**。今回も素敵な作品がたくさんできた。



■手品(派遣チーム:トモピエロ)

事前の準備を十分に行っていただいた。児童も**間近で手品を見る機会もないことから**、活動を楽しみにしている様子がうかがえた。児童は手品のすごさに興奮しすぎる面もあったが、**丁寧な対応を行っていただいた**ので無事に楽しく活動を終えることができた。



■科学実験遊び(派遣チーム:おもしろ不思議な科学あそびと工作)

「空気鉄砲」「5年玉通過ペン」など、児童が興味・関心を持つプログラムを準備していただいた。発煙装置を利用して大量の煙を発生させると、児童はリアルな空気鉄砲に**とても喜んで**いた。児童たちは**積極的に参加し**、成功すると「ウォー」と歓声が上がっていた。



■楽器を使った遊び(派遣チーム:あそBe隊)

最初にインスタコードというピアノやギターなど、何にでもなる楽器を披露され、**子どもたちの興味関心を引き出された**。その後もハナモニカやペットボトルに水を入れた楽器での演奏に合わせて**みんなで楽しく歌うことが出来た**。ハンドベルでの合唱の時は、**身体を動かしながらいきいきとした表情が見られた**。



■落語(派遣チーム:つばなれの会)

地域内の保育所、住民の方々にもお知らせして実施した。短めの小噺と落語をしていただいたが、**園児や低学年の子どもたちでも飽きることなく参加できた**。落語独特の扇子や手ぬぐいを使った動作や巧みな口調等で面白おかしく表現されると**子どもたちはどんどん話に引き込まれ**、**笑い声があふれる楽しい体験**となった。



■レクレーション(派遣チーム:けんだいせい)

大学生の3人には、長縄を回してもらったり、ドッチビーのゲームに、子どもたちに混じって一緒に活動したりしてもらった。若い大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に活動出来る機会はなかなかないので、活動の時間全体を通してとても楽しそうに活動していた。



■レクリエーション(派遣チーム:みんなのあませい)

『フロアーカーリング』は初めてだったが、わかりやすく説明していただき、子どもたちもすぐに理解できた。ゲームが始まると子どもたちは真剣な眼差しでターゲットを狙い、投げる格好も様になってきた。お互いにアドバイスし、近くに止まると大歓声があがった。最後まで諦めずに投げ、逆転するゲームもたくさんあり、チームで跳んで喜ぶ姿もあった。



■ニュースポーツ(派遣チーム:学びの杜 清流)

「モルック」を初めて体験する児童もいたが、上学年児童からアドバイスをしてもらいながら参加することができた。投げる順番や狙う的を互いに考えてアドバイスし合う姿も見られ、異学年の仲間づくりにもつながるものとなった。自分たちで準備を行い、主体性・自主性を育むことにも役立っていた。



■ニュースポーツ(派遣チーム:うたせの丘)

ガガ・シャッフルボード・パタंकを行った。児童たちを4人ずつの5グループに分け、活動した。6年生は下級生にやさしく声をかけ、活動がスムーズに展開できるように配慮している姿が印象的だった。ガガは汗をかくほど盛り上がっていた。パタंकやシャッフルボードはコツや集中力が必要だが、みんなが楽しく活動出来ていた。



■朗読・コミュニケーションゲーム(派遣チーム:テアトロあまくさ朗読チーム)

朗読や紙芝居は、低学年から高学年まで楽しめる内容で、みんな笑顔で聞き入っていた。コミュニケーションゲームでは、だるまさんが転んだをアレンジした遊びや2人組で机やいすを表現する遊びなどで楽しく体を動かした。「もっと遊びたかった。」「楽しかった。また来てほしい。」など、活動に満足した様子が見えた。



※体験活動ボランティア派遣事業は、子供たちへ豊かな体験活動を提供し、放課後子供教室と放課後児童クラブの一体的な取組の推進と子供たちの豊かな人間性の育成を目指しています！